

大隅実山文庫

―寄贈された近現代史資料―

(日蓮宗現代宗教研究所) 主任

伊藤立教

大隅実山師(岡山県真城寺前住職、平成十二年七月二十六日遷化、世寿九十七)の遺子大隅裕氏(岡山市在住)から、近現代史の書籍・書類が寄贈されました。その数およそ一五〇種二〇〇点。

師は奈良県に生まれ、病弱の身で従弟奉公しながら法華経信仰に出会い、念願かなって出家、しかし当初は奴僕と言われたそうです。昭和二年得度、立正学院に通うかたわら、同三年妹尾義郎氏主催の大日本日蓮主義青年団に加盟、同六年妹尾氏提唱の新興仏教青年同盟に賛同、十一月の結成大会に参加、七年大阪支部長となるが、翌年生活苦のため新興仏青を退会、全国行脚をしたり転職を繰り返したりしました。

昭和十二年新興仏青に関連したとして検挙、十四年釈放、十六年韓国京城の大和塾で座禅指導をするよう命令されるなど、公安当局の思想犯取り締まりにあいました。

太平洋戦争は、岡山に住職し、県下朝鮮人遺骨を預かり、自身の体調悪化まで十四年間供養するなど、社会の中の仏教のあり方を実践されてきました。師の生き方は、地元高校生の共感を得、日本と朝鮮半島の関係を考えるテレビドキュメンタル番組となって放送されたり、新聞報道されたりしました。

師は晩年、重いリューマチで歩行が困難になりましたが、社会問題、とくに仏教、宗教、人権、部落問題への取り組みの熱意は終生かわらず、書籍・資料の収集と執筆を続けられました。残された数千冊の書籍、無数の資料について、散逸を恐れる観点から寄贈をお願いしたところ、長男裕氏の快諾をうけ、長女佐々木妙子氏、次女大隅経

子氏が整理を手伝って下さり、「大隅実山文庫」として現宗研書庫に保管させていただくことになりました。研究者や関心のある人への閲覧貸出に供したく、後日、リストを公開させていただきます。

岡山県吉備津真城寺二十五世住職大隅実山天晴庵実山日秀上人増道損生位隣大覚ならしめ給え、師を支え続けた内室大隅チエ天明庵妙智日恵法尼（昭和四十九年九月十二日化、世寿六十二）広導諸群生令速成菩提ならしめ給え。

合十指爪掌

大隅実山文庫所蔵書籍一覧（抜粋）

『七面山・妙見信仰と戦時中の宗門史』

野村耀昌著、平楽寺書店、一九六八年

自筆メモ

『仏教と社会運動』 社会問題資料研究会編

東洋文化社、一九七二年

『日蓮門下翼賛宗教之原則』

北尾秀達編、団体教学研究室、昭和十七年

『指導原理としての仏教学』

平井巽著、大東出版社、昭和十三年

『宗教大観』 伊賀駒吉郎著

樟蔭女子専門学校出版部、昭和十年

『転換期の仏教』

永井啓二著、敏傍書房、昭和十六年

『日蓮聖人の宗教と其実践』

里見岸雄著、平楽寺書房、昭和十年

『団体の信仰と仏教』

稲津紀三著、大東出版社、昭和十三年

『ある社会主義仏教者の半生 毛利柴』

佐藤任著、山喜房仏書林、昭和五十三年

『仏教の日本的展開』

佐藤得二著、岩波書店、昭和十一年

『仏教概論』

加藤咄堂著、丙午出版社、大正六年

『文部省編纂 臣民の道』

櫻木俊晃編、朝日新聞社、昭和十六年

『国体の本義』

文部省編、内閣印刷局、昭和十二年

『広積皇国の神と宗教』

木津無庵著、破塵閣書房、昭和十六年

『自衛官合祀拒否訴訟公判記録』

藤田英彦編、全国連絡会、一九八八年

『仏教哲理の再確認』

本多日生著、統一団、昭和十五年

『平田篤胤百年祭記念論文集』

秋田県社彌高神社編、富山房、昭和十八年

『真日蓮主義普通講座』第一～四輯 山川智應

師子王学会出版部、昭和二十一～二十四年

『日蓮聖人教団略史』

影山堯雄著、浄心閣、昭和七年

『真理』三冊

真理運動本部、昭和二十一年

『プロレタリア科学パンフレット』三冊

プロレタリア科学研究所資料部、昭和七年

『社会の変革過程と宗教』

浅野研眞著、大雄閣、昭和七年

『皇道王道霸道民道』

田崎仁義著、甲文堂書店、昭和十一年

『ある社会主義仏教者の一生』

日下次郎著、三一書房、一九七四年

『立正報国運動概況』

加藤通温編、臨時報国義会本部、昭和十四年

『日蓮聖人の国神観』

清水龍山述、平楽寺書店、昭和十三年

『日蓮聖人とマルクス主義』

山川智應著、真人社、昭和二十二年

『父上は怒り給いぬ 大逆事件 森近運平』

あまつかつ著、関西書院、一九七二年

『マルクス主義人生読本』

村田茂雄著、九州評論社、一九四八年

『道風規範』

田中謙周編、日蓮宗布教助成会、昭和六年

『八紘一字の大曼荼羅顕彰の善知識』

田村行泰編、富士印刷、昭和十七年

『日蓮に於ける宗教と国家との関係』

中村智秀著、久遠閣、昭和九年

『マルキシズムと宗教』

中外日報東京支局、大鳳閣書房、昭和五年

『日本統治下朝鮮の宗教と政治』

聖文舎、一九七六年

『皇軍慰安所とおんなたち』

峰岸健太郎著、吉川弘文館、二〇〇〇年

『私の戦争犯罪 朝鮮人強制連行』

吉田清治著、三一書房、一九八三年

『古都税反対運動の軌跡と展望』

京都仏教会編、第一法規出版関西支社、一九八八年

『無上道』七冊

松井正純編、無上道発行所、昭和二十七年

『無上道』一二冊 小笠原日堂編

無上道帰一同盟、昭和二十四～二十五年

『宗教者と部落問題』

新宗連同和推進連絡協議会編、新宗教新聞社、昭和五十九年

『回覧板 愚堂を偲ぶ会』第四号

白井新平編、白井新平、一九七九年

『教学叢書』二冊

文部省教学局編、印刷局発行課、昭和十八～十九年

『宗教と部落問題』

部落問題研究所編、同出版部、一九八二年

『新編日蓮宗歴史』

影山堯雄著、同融社、大正十年

『日蓮宗法要式』

北尾啓玉著、平樂寺書店、大正十年

その他、妹尾義郎・新興仏教青年同盟関係書籍たくさんあり。